

自分と友だちを大切に 夢に向かってあゆむ



〒392-0015
諏訪市中洲3005
TEL. 0266-53-5566
文責：新海（教頭）

入学・進級から四ヶ月。新しい仲間との絆や行事・部活動での活躍、「ふつう」をアップデートする挑戦などを通し、生徒たちは一回り逞しく、自分らしい笑顔を輝かせてきました。

明日から始まる夏休み、ぜひご家庭でも前期前半の歩みを振り返り、お子さんのひたむきな頑張りを温かく認めていただければ幸いです。



令和8年度 第1回スクールミーティング

「南中ふつうアップデート」～だれかの『困った』を、みんなの『安心』へ～

21日(火)、第1回スクールミーティングを行いました。

今回のテーマは「仲間の『不安』『困った』に自分ができること」。学校生活の中で誰もが一度は感じたことのある「困り感」について、全校生徒がタブレットを使って意見を出しました。集まった意見は377件。「自分から話しかけられない」「大きな声で挨拶するのが苦手」など、コミュニケーションが苦手であることに起因する5つの困り感のそれぞれについて、「自分にできること」を考えました。



第1回スクールミーティング みんなの声

テーマ：仲間の「不安」「困った」にどう寄り添えるか（377件の回答より）

話しかけられない・会話に入れない

“困っている人がいたら、自分から話しかけに行って会話に入れてあげる”

人前で声が震える

“緊張させない空気感。紙やタブレットなどに書いて提出するなどの工夫”

本音が言えない

“本音を言っても大丈夫な環境を作るために、「本当にそれでいいの？」などの最終確認も必要だと思った”

挨拶が苦手

“「大きな声で挨拶をしなければいけない」という空気感ではなく、「小さい声でもいいんだ」と思える空気感を作ってあげる”

ペア・グループ作りが苦手

“グループやペアを作る時に、一人になっている人が居たら誘う（その人が嫌じゃないなら）”

出てきた意見に共通していたのは、必要なのは特別な力ではなく、「ひとこと声をかける」「無理をしなくていい雰囲気をつくる」といったことでした。一部をご紹介します（右参照）。

この中の「これなら自分にもできそう」なことを1つ考えてみるように投げかけています。ご家庭でも、ぜひ話題にいただければ嬉しいです。

8月の主な行事予定

24日（月）：前期後半開始

24日（月）：マイプランウィーク（～8/28）

31日（金）：避難訓練②



ホームページで学校の様子をお伝えしています。授業や行事の詳しい様子などは、ぜひ諏訪南中学校ホームページをご覧ください。





「ゆめかなウィーク」を実施しました

本校の総合的な学習の時間「ゆめかなタイム」は、愛言葉「夢叶うまで挑戦」のもと、地域のために自分は何がで
きるのかを考え、実践していく力を育むことを目指してい
ます。諏訪の地域の特徴やそこに生きる人々、地域のため
に本気で取り組む大人の姿から、自らの夢やよりよい生き
方について考える—中学校3年間を通して積み重ねるこの学
びを、生徒一人ひとりが自分の夢に向かう第一歩としてほ
しいと考えています。

その中心となる「1日総合」を、9日に実施しました。今年
度から新たな取り組みとして、1日総合の実施の1週間を
45分日課として「ゆめかなウィーク」を設けました。この
期間、生徒たちは学年ごとの計画のもと、調べ活動や打合
せなどに取り組み、当日を迎えました。1日総合が終わった
後も、記憶が新しいうちに振り返りをまとめ、学びを次に
つなげる時間として活用しました。



生徒たちがどのような発見や気づきを得た
のか、詳細は各学年通信をご覧ください。



3 学年・ゴミ拾いと分別



2 学年・ビジネスマナー講座



1 学年 中洲・四賀地域についての講話

お知らせ

おねがい

<夏休みに関して>

- ・別添の「夏休みの生活」資料をご確認ください。規則正しいリズムを保ち、安全な過ごし方をご家庭でも話し合ってください。
- ・「クマの出没時の対策を家族で確認しましょう」を添付しました。ぜひこの機会にご家族で話題にしてみてください。
- ・8月12日～16日は完全閉庁日になります。
事故や災害等で緊急に連絡を要する場合の連絡先

諏訪市教育委員会 教育総務課 電話0266-52-4141（内線）461・462

<ご相談はいつでも>

学校生活でのお困りごとやご相談は、いつでも学校にご連絡ください。
担任をはじめ、校長・教頭・養護教諭、スクールカウンセラーが対応いたします。

<非違行為防止に向けて>

子どもたちが安心して過ごせる学校づくりのため、今月は「わいせつ事案の根絶」「交通ルールへの順守」について取り組みました。今後も定例的に研修を実施し、誰もが大切にされる温かい環境を、これからも教職員一丸となって築いてまいります。